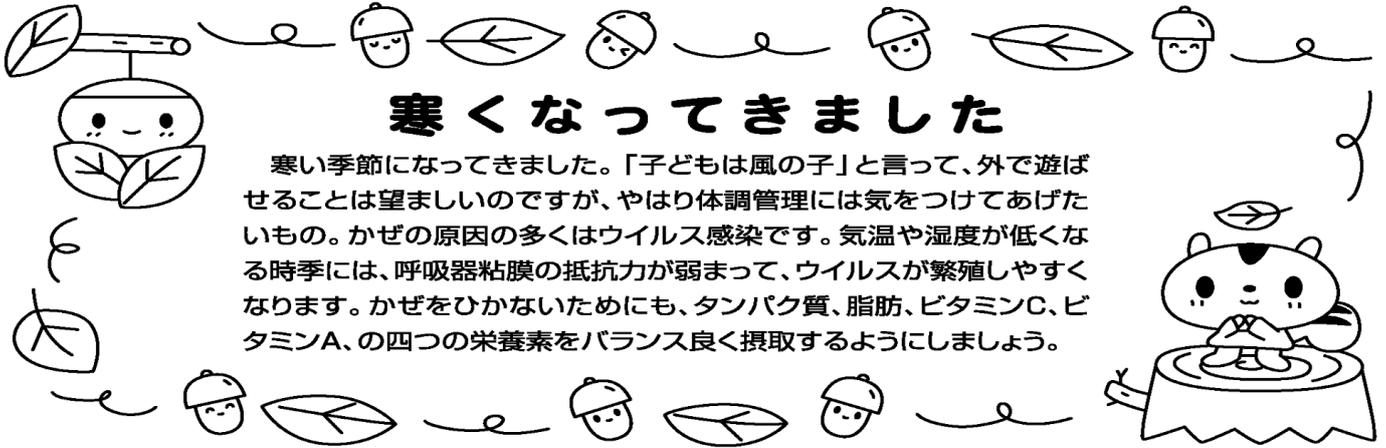




# 給食だより

2019年11月1日発行  
すくすくどろんこの会  
管理栄養士：矢部まり子



## 寒くなってきました

寒い季節になってきました。「子どもは風の子」と言って、外で遊ばせることは望ましいのですが、やはり体調管理には気をつけてあげたいもの。かぜの原因の多くはウイルス感染です。気温や湿度が低くなる時季には、呼吸器粘膜の抵抗力が弱まって、ウイルスが繁殖しやすくなります。かぜをひかないためにも、タンパク質、脂肪、ビタミンC、ビタミンA、の四つの栄養素をバランス良く摂取するようにしましょう。



## “さば缶を使ったお魚バーグ”

### 材料（子どもサイズ6個分）

さば缶(固形量)	100g
合いびき肉	250g
たまねぎ	150g
塩	小さじ1/3
にんにく・しょうが	適量
片栗粉	35g

### 作り方

1. さば缶の水気を切る。
2. たまねぎをみじん切りにする。
3. 全ての材料を混ぜる。
4. フライパン、又はオーブンで焼く。

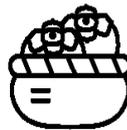


骨も一緒に加工されているので、魚の栄養を余すところなく摂取することができます。

## ◆魚に多く含まれる栄養素

魚には、子どもたちの健康増進に役立つ栄養素がたくさん含まれています。また、世界の研究結果から、魚を食べることは、将来の生活習慣病予防につながることもわかっています。

<p><b>たんぱく質</b></p> <p>身体を構成します。不足すると免疫力や思考能力が低下します。</p>	<p><b>カルシウム</b></p> <p>骨や歯を構成し、身体の生理機能の調節を行います。不足すると骨や歯がもろくなります。</p>
<p><b>DHA</b></p> <p>脳の働きを活性化することによって記憶力を高めます。</p>	<p><b>EPA</b></p> <p>血栓をできにくくし、動脈硬化や心筋梗塞などのリスクを下げます。</p>
<p><b>タウリン</b></p> <p>目が良くなるようになり、脳を育てます。</p>	<p><b>ビタミン</b></p> <p>青魚に多く含まれるビタミンB12は、動脈硬化やがんを引き起こす活性酸素を抑制します。</p>



## 食育予定日

エプロン・三角巾・マスクのご用意をお願いいたします

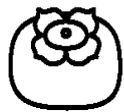


### ひまわり組

14日(木) 20日(水)

### ちゅうりっぷ組

5日(火) 12日(火) 20日(水)



### さくら組

7日(木)

### すみれ組

6日(水) 11日(月)

